

雑誌掲載されました！



「山とつながる適材適所の家」引用『住む。』(66号)より

フジイチが製材した天竜の杉・ヒノキを使用している住宅が、情報雑誌『住む。』に掲載されています。施工は、手刻みを行っている石牧建築様。構造材には、天然乾燥材をふんだんに使用し、中でも、スギの平角「芯去り材」を取り入れて頂きました。丸太の径が太くなっている天竜では、今後、芯去材のように大径材の活用が求められます！



「特集されたM様邸」

「天然乾燥材を使用。『きこり』として働く施工主曰く、「森で木を伐った時の匂いがする」そう。」



▲芯去材

▲天然乾燥材は、手刻みとの相性◎

『住む。』66号 2018年8月[夏]

発行：株式会社 泰文館

自然や地域との共存をコンセプトに、「住」についての情報を発信している。

製品紹介 ～天竜材商品をご紹介します！～

天竜材

サンプルもご相談ください

Entry No.1

床板

床板の厚みとして一般的な15mmの2倍の厚みで作成。温もりが違います。

- 杉(源平) 特一材
- T30mm×W135mm×L4,000mm、3枚入(1.62㎡)



Entry No.2

よろい羽目

スギの赤身で製材するので外壁におススメ。また、室内のアクセントウォールにも◎

- 杉(赤身) 特一材
- T5～19mm×W135mm×L4,000mm、6枚入(3.24㎡)



会社概要

設立：1946年
社員数：48名
平均年齢：38.7歳
業務：木材業製材業(立木の直接仕入)
資本金：3000万円
住所：浜松市天竜区船明880
TEL：053-926-1232
FAX：053-926-2879
E-mail：info@fujiiichi.co.jp
HP：http://www.fujiiichi.co.jp/



サンプル請求

フジイチ製品ご購入を検討の方に
製品サンプルを無料お届けします！

HPまたはお電話で
お問合せください ☎053-926-1232

サンプルの種類

ヒノキ縁甲板(本実加工・特一、厚15mm×巾114mm)
スギ赤身板(本実加工・特一・赤、厚12mm×巾135mm)
スギ源平板(本実加工・特一・源平、厚12mm×巾135mm)
※一社様一つまでお願いします



株式会社 フジイチ

〒431-3306 静岡県浜松市天竜区船明880 TEL:053-926-1232 FAX:053-926-2879

季刊 フジイチが送る総合情報誌

天竜の杉檜と生きる

Vol.24
2018 秋冬号

伐期到来！天竜杉・桧、続々入荷中！



業界動向

先を読む

私が会社の舵取りを任されて五年目に入りました。今後とも天竜の杉檜と共に生きていく覚悟ですのでご助力お願いします。

さて、公共建築物の木材利用促進に関する法律が出来て10年になります。確かに木材の使用は増えましたが、集成材、CLT、不燃木材等々のエンジニアウッドが表舞台にあり、無垢の木材の利用は道半ばです。

では、「JAS」？この道も無垢の木材にバラ色とは思えません。皆様期待の「環境税」、此处には3D、IoT、ICT、の得意なコンサル会社が数多く参入しています。

コンサルの為の環境税にならない事を祈ります。

高度成長に乗り遅れ、為替1ドル360円→110円に翻弄されてきた林業。私は、林業家の家に生まれ、木のおかげで生きてきました。山の復権は悲願です。森林のため、山・森林組合・製材・行政が英知を結集し協力する手助けが出来ればと思います。

代表取締役社長

石野香一

納材事例紹介

FSC®部分プロジェクト認証取得！

静岡トヨペット浜松宮竹店のご紹介



浜松市内の店舗「静岡トヨペット浜松宮竹店」にて、同市産材となる天竜のFSC森林認証材が使用されました！入店すると、杉・桧で制作された壁面や造形木が目を引きま。木材業界以外の店舗でも、こうして杉・桧の利用が広まる事は嬉しい事です。木材やFSC森林認証材を使用する意義がもっと浸透しますように！



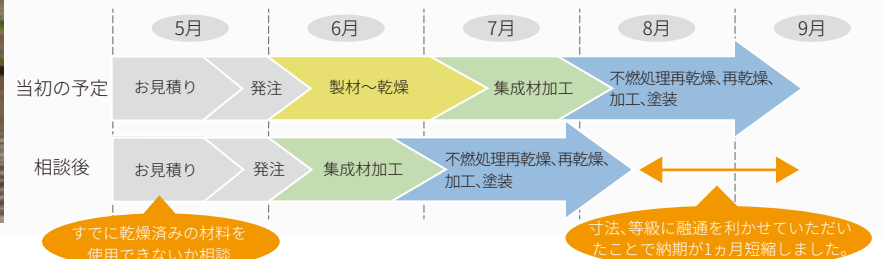
▲FSCトレードマーク
最近、紙製品ではよく見かける
ようになりました。

- 施主：静岡トヨペット(株) 浜松宮竹店
- 設計：(株)竹下一級建築士事務所
- 施工：静鉄建設(株)
- 流通店：オールスタッフ(株)

木材利用のポイント！

今回は、不燃の指定が入る物件でした。不燃処理には、納期が掛かり、当初、丸太の製材から始めると納期が間に合わない！という可能性がありました。そこで、製材・乾燥済みの規格品を使用出来るよう、川上側(製材)と、川下側(建築)の要望を、中間業者の木材流通店に仕様の変更等のコーディネートをして頂きました。

■スケジュール例：防煙垂れ壁<杉、集成材加工+不燃処理>



フジイチ News ~ 山林部特集 ~

◆伐採造材技術協議会に出場しました。◆

9月12日、富士宮市で開催された「第25回静岡県伐木造材技術競技会」に山林部所属の入社6年目、平尾兼太郎さんが出場しました！！結果は、第4位となる「静岡県森林組合連合会会長賞」でした！！前半の枝払いでは、思うような結果が出なかったのですが、後半の立木の伐倒では本来の力を存分に発揮して巻き返しました！！



競技会では、日ごろ現場で伐木造材技術を培ってきた木こりたちが県内各地から集まり、技術の正確性・スピード、作業の安全性を競います。

山では、本格的な伐採シーズンです！

◆天竜高校出前授業を行いました◆

森林科の高校2年生を前に、林業のことをもっと知ってもらべく、授業を行いました。伐倒や集材機が実際に動く映像を見せたり、木こりの格好をしたり、ワークショップを行うなど、工夫を凝らした演出もあり、楽しい授業になったのではないかと思います！



◆台風24号の爪痕...◆

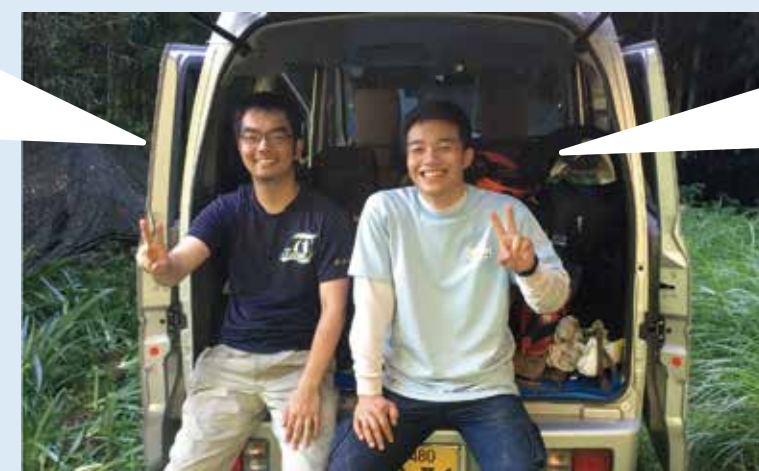
天竜では約7年ぶりに多くの爪痕を残す台風となり、山林部では暴風雨による被害の対応に追われました。現場へ続く道のあちこちで倒木や道の崩壊が発生し、しばらく入れないところも出てきており、現場の入れ替えなども行われました。



発生後、山もようやく落ち着きを取り戻しつつあります。台風シーズンが終わり、季節も秋冬の出材シーズンへと移っていきます。今年もたくさんの丸太が出せるよう山林部一同取り組んでまいります！！

新 入 社 員 紹 介 ~今年度は、山林部に2名が入社しました~ 日々奮闘中です！~

静岡県立農林大学からフジイチに入社した山下です。架線に魅力を感じ、いつか自分も線を張れるようになりたいと感じ入社を決めました！入社後はいち早く山の仕事に慣れ、知識と技術両方身につけたいです！



大学で学んだ林学の知識を活かしたいと思い、伝統ある天竜林業のフジイチを選びました。入社して約半年、山に行ったり、工場や土場を手伝ったりと、毎日を過ごしています。まずは、自分の仕事を少しでも増やしていけるよう頑張ります！